

こども英語講師養成科

各科目の補足説明

「児童英語講師に必要な心構え」(6コマ)

→入校後、1週間目を実施

各自が漠然とイメージしている「こども英語教育」について、クラス内でグループディスカッションをする事で、各個人のイメージを具体的に言語化します。それをチャートに起こして、全体像を見える化し、クラス全体で共有する事によって、「こども英語教育」を取り巻く全体像をイメージできるようにします。

「仕事の理解」(9コマ)

→2か月目頃に実施

実際に“こども英語講師”を経験した複数の講師陣からの講和。

各種学校(民間スクール、公立小学校、自宅教室)のスタイル、雇用形態(非常勤講師、パート、1年契約、自営)による業務内容の違いや求められるスキルを知り、業務を通して感じる「苦勞」「やりがい」「喜び」の違いを知り、多様な教育現場での生の声を聞き、今後の職業選択の参考とします。

「児童心理」(6コマ)

→1か月目頃に実施

年齢別の児童心理を知ること、子どもに合った適切なレッスンを組み立てる事が出来るようになります。発達障害について教室内で起こり得る具体例を知り、子ども達の多様性を理解します。

「英語力養成」(83コマ)

→1～3か月に渡り実施

・基礎的な英語力の養成「Top Notch2」

一般英会話のテキスト「Top Notch2」を使用し、英語力の底上げをします。

複数の外国人講師、日本人(準ネイティブ)講師による、All Englishでの授業、ペアワーク、グループワーク等を盛り込み、レッスン内で英語を発話する機会に繋がります。

※どのクラスも生徒間の英語レベルの差はありますが、他人とのレベルの差を嘆くのではなく、各自が積極的にレッスンに参加する事で、自身のスキルアップに繋がらしましょう！

・発音訓練「Pronunciation clinic」

外国人講師による発音に特化したレッスン。

「l と r」、「s と z」など、似ている発音にフォーカスして、聞き取り訓練を行います。発音記号ごとの「Tongue tip、Airstream、Vocal cords」などの違いを知り、正しい発音を意識しましょう。

「レッスンプランの作成」(6 コマ)

→2 か月目頃に実施

レッスンプランを作成する際に配慮すべき項目を学びます。

その後、自分自身で具体的な Target language を選び、小学生（低、中学年）を対象にした4回分のレッスンプランを作成します。

「第二外国語習得教授法」(27 コマ) TESOL

→1～3 ヶ月に渡り実施

多数の教授法の内、「こども英語教育」に関連したテーマを抜粋し、理解を深めます。

例えば、「直接法：Direct Method」とは子どもに対して英語でどんなアプローチをするのか？

「TPR（全身反応法）」を導入したレッスンが効果的なのは、どんな年齢層か？

「クラスコントロール」で大切な事とは？

※使用テキストは All English ですが、日本語での授業や副教材も使用します。

「カリキュラム作成」(6 コマ)

→3 か月目に実施

民間英会話スクールや自宅英語教室を想定した「年間を通したカリキュラム」を作成します。

作成の際に「生徒の学年（低学年や高学年）」「学習目標の設定」「使用するテーマ」「使用する教材の種類」など細部まで意識をして作成をします。

「TOEIC 対策講座」(27 コマ)

→1 か月目後半から3 か月目前半に実施

レッスン初回は TOEIC の概要説明から始まり、文法テーマに沿った授業や、各パート単位で試験形式の Reading & Listening も繰り返し実施するので、TOEIC 未経験者にも分かりやすくスタートします。3 か月目の中旬に本試験と同じ条件下の「TOEIC IP テスト」を授業の一環として受検し、コース修了前には自身の TOEIC スコアを受け取ります。

コスモ卒業生は今後も「TOEIC IP テスト」の受検が可能（有料）なので、卒業後も継続的なスキルアップに活用できます。

「演習ガイダンス」(16 コマ)

→1~3 か月目に渡り実施

10 種類以上ある演習テーマについて1 つずつ、その目的やレッスン対象年齢、重要点、注意点、教えるべきポイントを理解します。

※例「テーマ：songs」では、英語学習に歌が効果的な年齢は？どんな歌がふさわしいか？等

実技：「レッスン計画作成」(preparation)

→1~3 ヶ月に渡り実施

「演習ガイダンス」で与えられたテーマにおいて、実際の授業を想定して具体的なレッスン計画（授業内容）を自分自身で作成します。

※例、教材の中から自身が使用する曲を選び、指定された時間内（10 分前後）で授業内容を作成

実技：「ロールプレイ演習」(demo lesson)

→1~3 ヶ月に渡り実施

自分自身は講師役、クラスメートは生徒役になり、「レッスン計画作成」で準備した内容を、クラス内でデモレッスンを行います。

※例、CD を使うタイミングや、生徒達に歌わせるタイミングなど、事前に作成したレッスン計画を実践する

最初は持ち時間 10 分程度のミニレッスンから始まり、テーマを変えて何回も実際のレッスンの一部を実施します。3 か月目最後の演習では、実際の授業の 1 コマを想定した 45 分のデモレッスンを各自が行います。

1~3 ヶ月に渡り、10 種類以上の演習テーマを順番に実践します。



演習ごとに、講師から個別の評価コメント(Feed back)にて良かった点や改善点を聞き、次の演習に活かします。自身の実践経験だけでなく、クラスメートの発表内容を聞くことでアイデアの幅が広がる貴重な機会となります。